

全熱交換器ユニット〈ベンティエール〉 屋外設置形 ご採用事例

岩盤浴リゾート ココプララ様
(茨城県東茨城郡)



安心してご利用いただくための 感染症予防対策を

県内最大級の規模を誇る、5室・77床の岩盤浴をはじめ、お風呂エリアやリラクゼーションスペース、レストランは、まるで南国のような雰囲気。お客様におくつろぎいただくために、さらなる感染症予防対策として換気機器「全熱交換器ユニット ベンティエール 屋外設置形」を、7台ご採用いただきました。(2021年6月納入)



岩盤浴リゾート ココプララ
マネージャー 川島 雅一様

ご提案いただいてから工事開始まで2週間、 即決でした

昨年からつづくコロナ禍で、最初に取り組んだことは「3密の見える化」です。CO₂センサーを各所に設置し、数値の見える化を行いました。特に利用者の多い岩盤浴室は、混雑時にCO₂濃度が1,000ppmを超える事が多く困っていました。設計事務所の櫻井氏に相談し、岩盤浴室内への給気量を増やすなどの対策を行いましたが、混雑時のさらなる安全な利用を目指し、改善の検討を進めました。岩盤浴室では、室温を50℃前後に保ったまま換気を行う必要もあり「全熱交換器」の導入を検討し始めました。数ある製品の中でも、櫻井氏からご提案いただいたダイキンさんの製品は、屋外に設置でき工期も短いということで、導入を決めました。設置工事は休館日の2日間で完了。営業に支障なく導入でき、大変助かりました。



即決ポイント

- 屋外設置が可能で、工期が短い
- 維持管理、メンテナンスが難しくなく外でも行える
- CO₂センサーが内蔵されており数値管理も行える



抗ウイルスパネルの設置



低濃度オゾン発生装置の設置



萩建築設計事務所
一級建築士 櫻井 充様

お客様に安心感を届けられる

日々CO₂濃度の記録を取っているのですが、運転初日から早速効果を確認できました。

今まで連休などの混雑時には、一時的に1,500ppmを超える時もあり、部屋を換気するため一時退室いただくなどご迷惑をおかけする事もありました。導入後は混雑時でも600～700ppmまで下がりました。数値で確認できると、安心感が違いますよね。CO₂濃度に合わせて風量調整も自動制御なので運用も楽です。さすがダイキンさんって感じです。夏休みの繁忙期までに、どうしても換気対策を行いたかったので本当によかったです。

測定時間	岩盤浴室別CO ₂ 濃度記録簿 (単位:ppm)		
	恵み	薬石	岩塩
OPEN	448	423	428
10:30	445	422	470
11:30	519	577	561
12:30	551	511	625
13:30	534	509	598
14:30	537	575	489
15:30	578	556	592
16:30	629	550	561
17:30	550	550	549
18:30	543	536	522
19:30	499	671	564
20:30	652	739	550
21:30	512	540	607

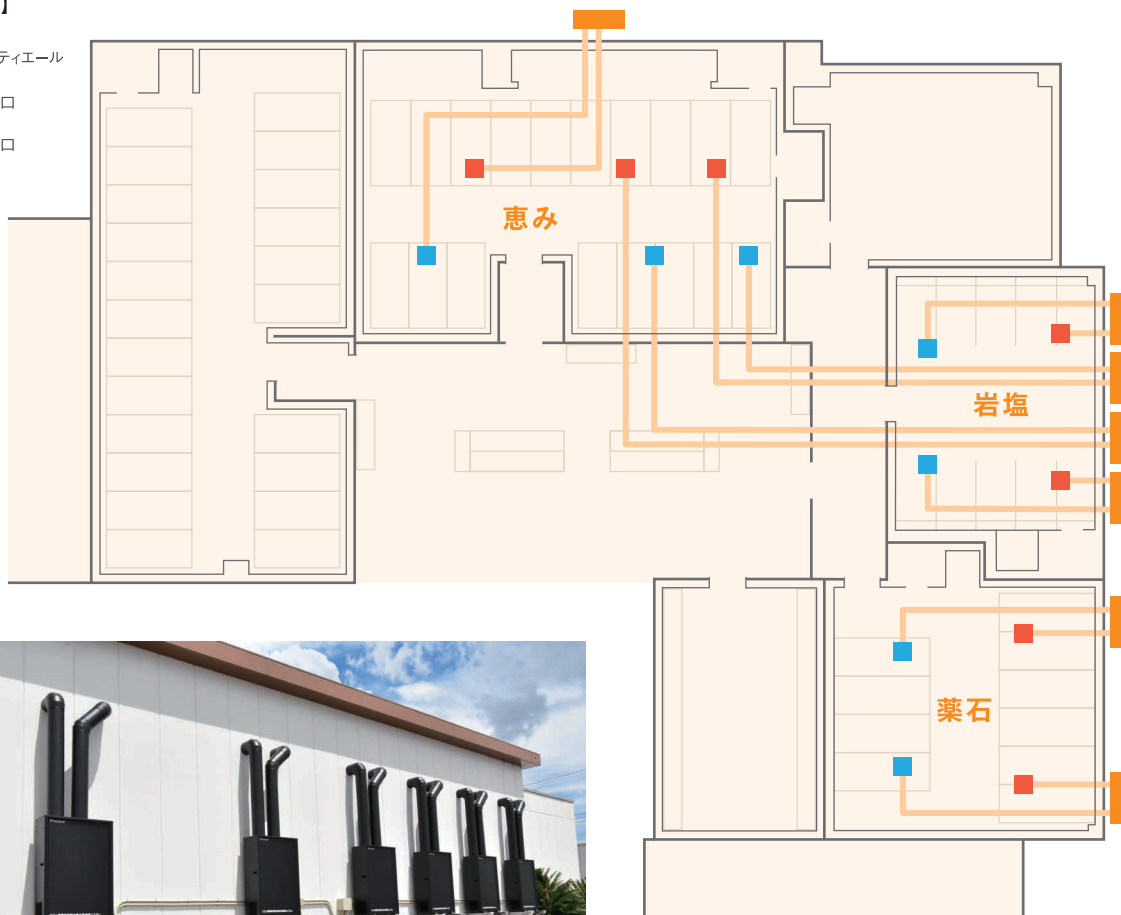
(2021年8月1日(日) 数値実績表)

施工概要

施工・メンテナンス会社：関彰エンジニアリング株式会社

【概略図】

- ベンティエール
- 給気口
- 排気口



ご採用機種：全熱交換器ユニット ベンティエール 屋外設置形 ×7台

ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル